



シスコ ユニファイド ワークスペース



2007年10月25日

シスコシステムズ合同会社 シニア・プロダクトマネージャ
谷口 功一

企業の成長への分岐点



Human Network

デスクトップからの解放



Cisco Unified Workspace

自分のワークスペースをオンデマンドで、
ネットワークサービスも含めて構築



Cisco Unified Workspace

いつでも、どこでも、ユニファイドコミュニケーション



Cisco Unified Workspace

世界中の誰とでも自由に繋がること
ができる環境



山田 寛子

プライバシー
保護モード

佐藤 真紀

ステータス:
優先手段:



吉岡 誠司

ステータス:
優先手段:



Cisco Unified Workspace

仮想世界ともコミュニケーション
できる真に透過的な概念

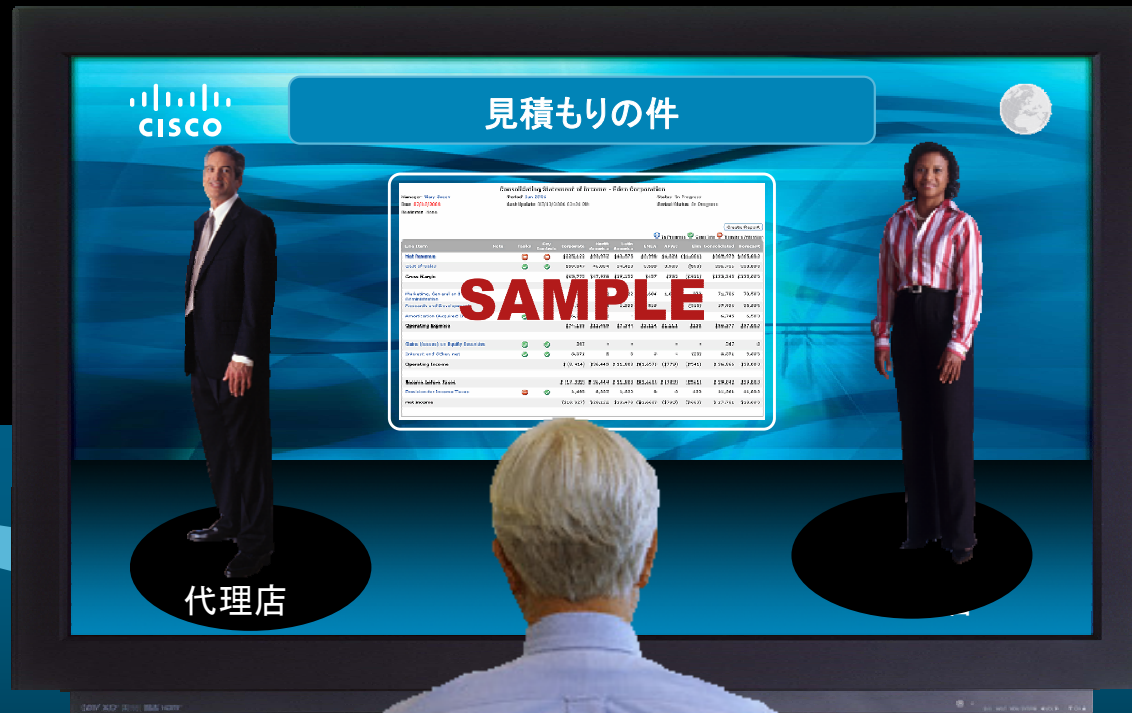


セカンドライフ



Cisco Unified Workspace

顧客との価値の共創を実現する

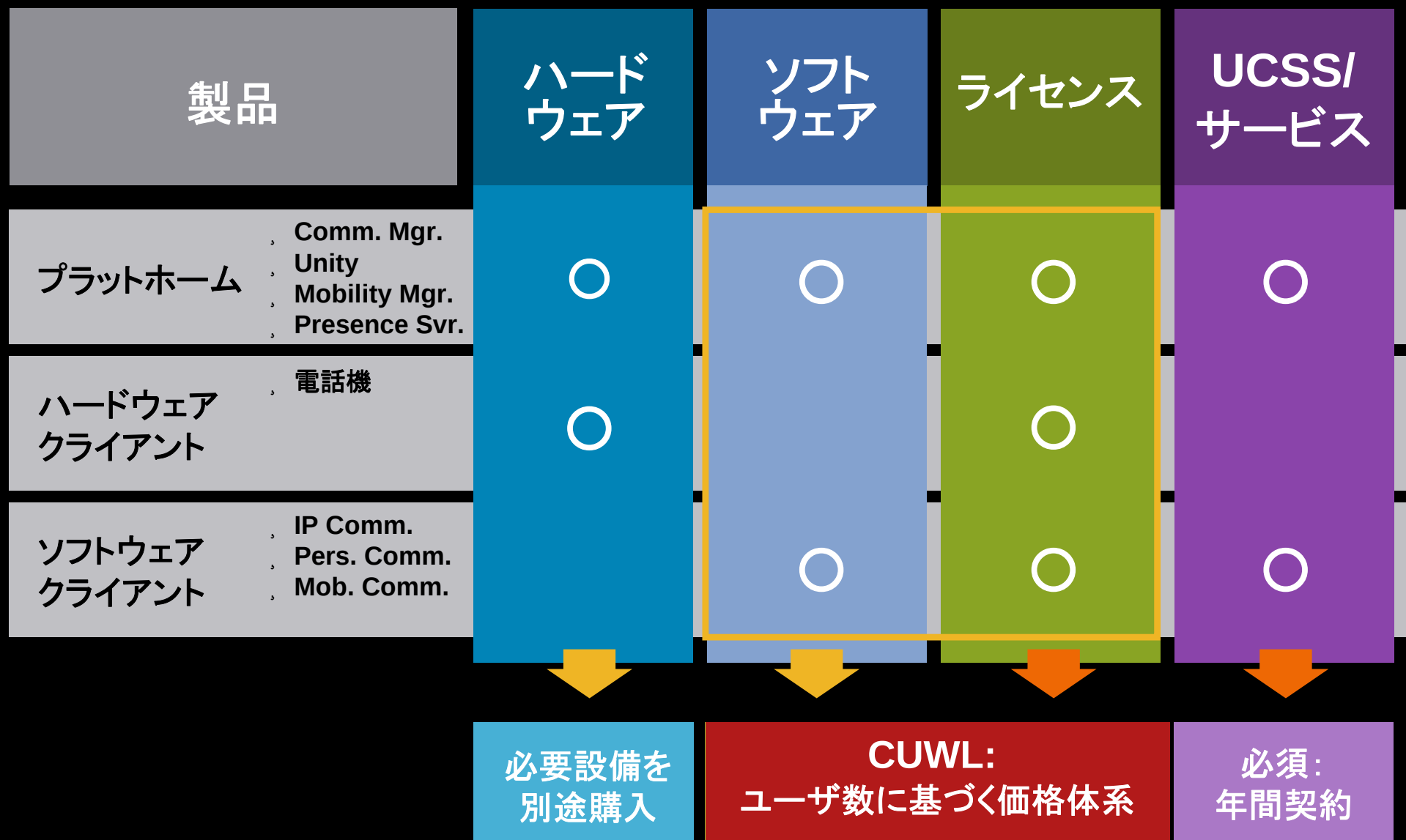


Cisco Unified Workspace Licensing

- Cisco Unified Workspaceの概念を支える、ライセンスの体系
- 個別のソフトウェア、ライセンスではなく、ユーザー数をベースとした価格体系
- 全てのアプリケーションのアップグレード権を提供(UCSS)
- 必要に応じてハードウェアのみ購入してスケールアップ可能
- デスクトップにとどまらないUC環境の運用実態を反映



CUWLがカバーする範囲



Workspace Licensingに含まれるもの

スタンダード

プレゼンス
モビリティ（同時発呼機能含む）
ソフトクライアント
ボイスメッセージ
電話機1台

プロフェッショナル

ビデオカンファレンス
Web カンファレンス
電話会議
モバイルフォンクライアント
プレゼンス
モビリティ（同時発呼機能含む）
ソフトクライアント
ユニファイドメッセージング
電話機無制限

CUWL提案の狙い

- 圧倒的なコストメリットを提供
- アプリケーション追加などで、都度発生するユーザ数分の製品調達コストをなくすことで、Unified Communicationsのユーザ利用促進を加速する
- ユーザ単位のライセンスコストを一定額にすることでコスト構造を簡素化する(管理工数圧縮、予算確保が容易に)
- 常に新しいソフトウェアをご利用いただけるようにし、Unified Communicationsシステムの陳腐化を防ぎ、戦略的なシステムライフサイクルプランが可能
- ProactiveなUnified Communicationsサービス展開が可能

Cisco Unified Workspace



